



よ坊さんだより

▼4▲

今回は定期検診の重要性についてお話しします。

また、入れ歯の歯の減りによってかみ合わせが悪くなり、それがまた、あごの位置の不正につながったり

皆さんもよくご存じだと思いますが、入れ歯の下にある歯茎は徐々に痩せてくるため、長い期間入れ歯を使用していると段々合わなくなってきたてしまいます。

もしもあごの位置が悪くなると筋肉やあごの関節に悪さをする可能性もあります。

3〜6カ月ごとに検診を

近よく外れる、かみにくくなった、1年以上も歯医者に診てもらっていない方はおられないでしょうか？

このような方たちはぜひ歯医者さんに入れ歯

したがって、合わない入れ歯を使用し続けるのは非常に好ましくありませんので、定期検診を受けることをお勧めします。

それが、実は問題があるということも多々あります。問題が起こってからでは解決に非常に時間がかかったり、入れ歯を作り直すので、ぜひとも調子の良いうちに定期検診を受けられることをお勧めします。

のが適当かといいますが、おおむね3〜6カ月ぐらいが適当かと思えます。

（京都府歯科医師会広報室 次長 山岡雄司）

上手な入れ歯とのつきあい方

京都府歯科医師会広報室

「よ坊さん」は日本歯科医師会のイメージキャラクターです。